

自動車部門の取り組み

スバルのできること・・・すべては、一人ひとりのお客さまにクルマの持つ「感動」を提供するために

スバルの開発理念：「走り」と「安全」と「環境」とを高度に融合しお客さまに「感動」を提供する商品を開発します。

スバルは「クルマと人、社会、環境が調和した豊かな社会の実現」を目指し、航空機メーカーとしての設計思想である安全性と合理性を独自の先進技術で実現し、あらゆる段階で環境にも配慮しながら、世界に誇れる「走り」と「安全」そして「環境」性能を高次元で融合した商品開発に挑戦し続けています。

クルマづくりの基本的な考え方

スバルは、「安全に、快適に、そして走る愉しさ」をお客さまに提供できる高性能なクルマづくりを目指しています。

スバル独自の水平対向エンジン「SUBARU BOXER」と「SYMMETRICAL AWD」を採用し、走り、快適性、安全性、そして環境と、求められるすべての価値を高いレベルで凝縮した「レガシィ」や「インプレッサ」そして「フォレスター」、また、クラストップレベルの低燃費と経済性を両立

させ、環境性能だけでなくクルマに乗ることの価値を一新するスバルR1、R2、さらに、日常での使いやすさをも追求した「サンバー」、そして最新型軽自動車「ステラ」にいたるまですべてのクルマの開発には航空機メーカーとして脈々と引き継がれてきた設計思想が生きています。

クルマと生きる幸せをすべての人と分かち合うことができるよう、私たちは「走り」と「安全」そして「環境」を高度に融合さ

せた商品を開発し、これからもお客さまにお届けしていきます。

■スバルの開発理念



「走り」と「安全」と「環境」とを高度に融合しお客さまに「感動」を提供する商品を開発します。

スバルのオリジナリティ

「SUBARU BOXER」

世界的に見てもユニークな存在である水平対向エンジン。スバルは、このエンジンを理想のパワーユニットの一つと考えています。ピストンが左右に水平に向き合う形で配置されたこのエンジンは、ピストンの運動に伴って発生する慣性力を、対向するピストンが互いに打ち消し合う特性があります。このため回転バランスに極めて優れ、高回転域まで滑らかに吹け上がるフィーリングを得ることができ、また、エンジン全高が低く軽量コンパクトなことから、車体の低重心化に貢献し、優れた重量バランスによって意のままのコーナリングを可能にしています。高いエンジン性能だけでなく、クルマ全体のバランス面でも理想的な特性を持つ水平対向エンジンは、無駄を省き最高の性能を目指していくスバルのオリジナリティそのものです。



6気筒ピストン

「SYMMETRICAL AWD」

走りの喜びを追求するスバルは、その核となる駆動システムとして、四輪駆動(4WD)にこだわり続けています。水平対向エンジンと左右対称(SYMMETRY)のパワートレインで構成された独自の4WDのレイアウトによって、その可能性を広げてきました。水平対向エンジンのもたらす低重心と、エンジンやトランスミッションなどの重量物を車体の中心近くに集めることで実現する前後左右の優れた重量バランスが、4WDの能力を最大限に引き出し、あらゆる状況で卓越した走行性能を実現します。ステアリング操作に対するリニアな反応、高い直進安定性による高速走行時の快適で安心できる走り、悪天候時にも安定した挙動が得られるそのシンプルなレイアウトは、サスペンションやボディフレームを最適に配置することを可能とし、クルマの総合力を高めることに貢献します。「SYMMETRICAL AWD (ALL Wheel Drive)」には、4WDという言葉では語りきれない理想のクルマを目指すスバルの意志が込められています。



パワートレイン

「軽量 高剛性ボディ」

衝突安全性や快適性を向上させるために求められる高いボディ剛性。しかし、それにとまって重量が増加すれば、加速性能や燃費性能を悪化させるほか、ブレーキ性能・走行安定性にも悪影響を及ぼしてしまいます。軽量・高剛性という相反する要素を高次元で融合し、走り・安全性・環境性能・快適性の優れたバランスを実現するために、スバルではボディの開発に技術の粋を結集して取り組んでいます。フロントフードやリヤゲートなどをアルミ化し、高張力鋼板、異なる鋼板を効果的に配置して溶接・プレス成形したテラードブランク材など軽量化・高剛性化に貢献する素材を多用し、ボディ構造はシンプルで剛性の高い設計を追求しています。軽量化によるエンジンパワーの効率化がもたらす、走る歓びと燃費性能の両立。高剛性化がもたらす、衝突安全性の高さと、しっかりとした走行安定性。「軽量か高剛性か」の二者択一を超えることで実現する理想的な性能を目指してスバルは挑戦を続けます。



新環境力骨構造ボディ